

授業科目名	化 学			担当教員	井土 光徳	
開講年次	1 年前期	セメスター	1	時間数(単位数)	15 (1)	
必修選択	選択	授業形態	講義	使用教室		
授業の目的	原子の性質や化学結合、分子構造といった化学の基本的概念を理解する。					
到達目標	1. 物質の性質や変化をもとに、原子の構造や化学結合、化学変化等の基礎知識を理解する。 2. 有機化合物、芳香族化合物の化学的性質と医薬品との関連を理解する。 3. 私達の周りにおける食品、医薬品などの有機化合物の一般的性質や構造を理解する。					
授業計画						
回	授業内容	授業方法	学修課題 (予習・復習)	取組時間	担当者	
1	化学結合 ・原子間結合 ・化学結合と電子、イオン結合、共有結合	講義	・テキストの内容確認(予習) ・必修整理ノート、問題集等の確認(復習)	1.5時間	井土	
2	化学結合 分子間結合、配位結合、金属結合、巨大分子	講義	・テキストの内容確認(予習) ・必修整理ノート、問題集等の確認(復習)	1.5時間	井土	
3	物質の三態と気体の性質 ・気体、液体、固体間の変化 ・気体の法則と分子運動 溶液と濃度 ・溶解と溶液の濃度	講義	・テキストの内容確認(予習) ・必修整理ノート、問題集等の確認(復習)	1.5時間	井土	
4	溶液とコロイド ・溶液と溶液の濃度 ・コロイドとその性質	講義	・テキストの内容確認(予習) ・必修整理ノート、問題集等の確認(復習)	1.5時間	井土	
5	化学反応 ・化学反応と熱 ・反応速度と反応機構 ・反応平衡とその変化	講義	・テキストの内容確認(予習) ・必修整理ノート、問題集等の確認(復習)	1.5時間	井土	
6	塩、酸、アルカリ ・塩、酸、アルカリ ・ハロゲン元素とアルカリ金属 ・水素イオン濃度	講義	・テキストの内容確認(予習) ・必修整理ノート、問題集等の確認(復習)	1.5時間	井土	
7	放射性元素 ・原子核変化 ・人工的原子核変化 有機化合物 ・有機化合物の特性 ・脂肪族炭化水素	講義	・テキストの内容確認(予習) ・必修整理ノート、問題集等の確認(復習)	1.5時間	井土	
8	有機化合物 ・酸素、窒素などを含む簡単な有機化合物 ・カルボン酸および炭素誘導体 ・糖質、アミノ酸、タンパク質	講義	・テキストの内容確認(予習) ・必修整理ノート、問題集等の確認(復習)	1.5時間	井土	

先行履修 科目					
テキスト	時政孝行：看護に必要な やりなおし生物・化学. 照林社, 2013. 文英堂編集部 編：シグマ基本問題集 化学. 文英堂, 2013.				
参考文献	適宜、文献を紹介する。				
科目の 位置づけ	基礎医学や看護学を学修していく上で必要な化学を学ぶとともに、人間の理解のための思考 や主体的な学習の力を培う。				
ディプロマポリシー との関連	人間の尊厳と権 利を擁護する力	自己教育力	チームで働く力	問題解決力	看護の専門性 を探究する力
		◎		○	
評価方法	筆記試験（70%）、学習課題の成果（30%）				